

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 図書館窓口業務事業	委託業者により貸出、返却などの窓口業務を行う。	図書館(3館)の平均開館日数	日	291	285	289	290
② 図書館資料整備事業	収集方針に基づき購入図書を選定や発注を行う。	年間購入冊数	冊	9,129	9,251	9,375	9,500
③ 図書備品事業	市民ニーズを踏まえた本や本棚の購入を行う。	年間購入冊数	冊	4	21	11	20
④ ふるさと寄付金活用図書館資料整備事業	寄付金により図書資料を購入する。	年間購入冊数	冊	25	266	154	150
⑤ 図書館協議会運営事業	図書館方針について諮問するため協議会を開催する。	協議会開催回数	回	2	2	2	2

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1 市民一人当たり図書貸出冊数	市民一人当たりの図書貸出冊数	冊	6.0	6.0	6.0	6.0
			5.6	5.2	5.2	
2 図書カード登録者数	図書カードの累計登録者数	人	28,600	29,000	30,000	32,000
			28,734	29,735	30,790	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	事業を廃止すれば、計画的な図書館資料の収集や蔵書の充実が図られず、文化的教養が高められない。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	少しでも多くの方に足を運んでもらえるような魅力ある図書館づくりを目指す。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	カード登録者数は年々増加しているが、貸出冊数は横ばいのことから、利用者のニーズにあったサービス、季節の特設コーナーの充実、魅力あるイベントを行い、貸出冊数の増加を図る。また利用者が求める選書や配架等を充実するためにも、司書資格を持った市職員を起用し、より細やかな図書館サービスを提供していく。
昨年からの見直し・改善状況【32】	各図書館の地域性にあった選書、特設コーナーの充実、イベントの工夫等をより一層努めてきた。また、利便性が低くしかも老朽化が進行した岱明図書館においては、岱明支所への移転について、庁内各関係課と協議を行い、一定の方向性を得た。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	利用者のニーズにあった図書資料の収集をしながら、貸出冊数を伸ばせるように、今後も継続して事業を進めていく。	評価責任者 板倉 英一
------------------	---	----------------